



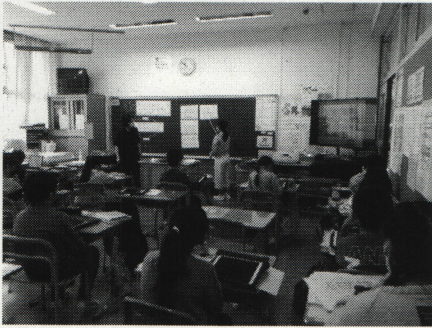
小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

○すすんで学習する子（知） ○思いやりのある子（徳） ○たくましい子（体）

第33号 令和3年11月9日発行

学びの様子から～4年1組



10月28日に4年1組で算数の研究授業を行いました。『計算のやくそくを調べよう』の単元で、「2つの式で表される場面について、1つの式に表す方法を既習の計算のきまりや（ ）を用いて考え、説明することができる。」という目標で学習しました。

まず、商品の中から500円で買える3品を選ぶという買い物の疑似体験を行うことで学習意欲が高まりました。それから、教科書の問題場面「①500円で2品買い、2回レジでお金を払う」「②500円で2品買い、1回でレジで払う」という2つの場面を考えました。①の場合の式⇒

$500 - 140 - 210 = 150$ ②の場合の式⇒ $500 - 140 + 210 = 570$

それぞれの式が問題場面と合致しているか、の問いについて児童は考えました。すると、①は正しいが②は正しくない、という意見が出されました。このことについての話し合いが進められました。その結果、 $(140 + 210)$ と（ ）を使って「代金の合計」を出して計算をすると正しい答えになる、ということに気付くことができました。その後、授業の初めに自分が選んだ3品が500円で買えるかどうか、本時で学んだ（ ）を使って立式し、友だちと確かめ合うことができました。さらに、意欲的に練習問題に取り組み、学んだことの定着を図ることができました。

授業全体をとおして、教師や友だちの話をしっかり聞いたり自力で真剣に問題を解いたりすることや、友だちに自分の考えを分かりやすく説明しようとするなどできていて、成長を感じました。

宿泊学習にて～5年生

11月1日・2日の二日間、5年生が『国立那須甲子青少年自然の家』で宿泊学習を行いました。天気にも恵まれ、子どもたちは自然の中で友だちとともに様々な体験をとおして、「自然のすばらしさを知ること」「友だちと協力することの大切さを知ること」「きまりを守ること」など、多くのことを学ぶことができました。小原田小学校の5年生として、そして、次年度のリーダーとしてふさわしい学習態度だったと思います。様々な場面で成長を感じ、うれしく思いました。

